

調達管理番号・案件名
25a00590_モロッコ国流域とダム貯水池のための総合土砂管理プロジェクト

質問と回答は以下のとおりです。

2025年11月10日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	19	本業務にかかる事項	活動1-2が2つありますが、記載ミスという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。「活動1-3:気候変動が気象・水文、社会経済、土砂生産、流出などに及ぼす影響を評価する。」および活動1-7までについても同様に訂正します。
2	20	ワークショップ	ワークショップが約12回想定されていますが、各流域事務所からの出席者がラバットに出張する場合や各流域へ出張する際の交通費、宿泊費、会場、飲食等(昼食など)の負担は、R/D記載の通りモロッコ側が負担するという理解で間違いないでしょうか。またこれら活動に係る予算措置は取られておりますでしょうか。	R/Dに記載のとおり、先方に予算措置を申し入れています。仮に先方の予算確保が遅れた場合には、JICAで負担しますので、応札時には、予算計上は不要となります。
3	22	業務完了報告会	業務完了報告会の開催の時期は、完了報告書の提出後でしょうか？	完了報告書(案)の提出後から履行期限までの期間内の開催を想定しています。具体的な日程及び内容等については、業務開始後に調整させてください。
4	25	報告書	報告書の内、総合土砂管理計画CSM(案)の提出時期が2027年2月12日と記載されています。全体計画から考慮するとCSMはパイロット活動の結果を踏まえて策定されるので、まだ策定途中段階であると思います。この報告書を提出するにあたり、開始後約1年後にどの程度のCSM案のレベルを考えているのでしょうか？また、CSM(案)提出は2流域両方を対象としているのでしょうか	基本的には、事業開始6カ月以内に実施するベースライン調査結果や、DRPEおよび関連機関のカウンターパートへのヒアリング結果などから記載することになると想定しています。検討内容は、設計・施工計画および環境調査等は不要ですが、優先プロジェクト(案)の概算事業費や開発効果(指標)、実施体制、経済評価等の検討を行うとしております。また、CSM(案)提出は2流域両方を対象としています。
5	45	業務人月	本邦研修を除いた49.50人月が本業のための人月と考えますが、対象2流域でのパイロット活動、協議体調整などを経て総合土砂管理計画を策定するためには、投入量が少ないと考えます。今回2期に契約が分かれていることから、1期終了後に2期目からこれら投入量増についての検討などの考えはありますでしょうか。	本公示の業務量に沿った人月を提示していますので、現時点で人月の増加は想定していません。

以上